

平成29年度 調布中央剣道会総会 議事録

平成29年5月22日

総会議題	1. 平成28年度事業報告	理事長	事務局
	2. 平成28年度会計および監査報告		
連絡・報告事項	3. 平成29年度役員・指導担当および各種行事担当紹介	5/22 承認	5/20 作成
	4. 平成28年度事業計画		
開催日時	5. 平成28年度予算		
	6. その他		
出席者	1) 平成29年度中央剣道会会員報告 2) 西調布体育館の利用について 3) 稽古時の事故防止について ほか	於：西調布体育館 会議室	
開催日時	平成29年5月14日（日）12:30～14:45	計18名が出席、委任状7通	
出席者	調布中央剣道会役員・理事及び保護者会代表者	※別紙出席者名簿参照	
		箕輪(記)	

- ◆会長挨拶： 小林会長
- ◆議長選出： 宮田理事長が議長に選任された。

議事

議事に先立ち、出席者数が委任状を含めて総会の決議を満足する定数に達しており、総会が成立する旨、確認された。

1. 平成28年度事業報告

箕輪事務局長より、資料に基づき平成28年度事業報告が説明された。  
また、口頭で以下のことが伝達された。

- ・都民大会（5/15）監督の宮田先生の名前の訂正 考史→考志へ訂正
- ・調布市剣道大会（6/12）結果
  - 小学生の部：第3位（Aチーム）
  - 中学生の部：優勝（Aチーム）、第3位（Bチーム）※Bチームは2人チーム
  - 一般の部：準優勝（Aチーム）
- ・前期三段以下審査会（6/26）結果
  - 二段合格：柴田克己、山上遼、伊藤花乃、齊藤小町、福田真咲、関根夢佳、天方理菜、ピエトロ
  - 三段合格：川津龍汰
- ・前期1級審査会（8/21）合格者 伊藤弦、内田怜太、藤田快生
- ・近藤勇杯（10/2）結果
  - 中学1年生の部優勝 河野賢太（21人抜き 35本取得）
  - 中学2・3年生の部優勝 藤田航洋（24人抜き 47本取得）
- ・アジア少年剣道大会（11/6）個人戦結果
  - 小学生高学年の部優勝 藤田快生
  - 中学生男子の部優勝 藤田航洋
- ・調布市民大会（11/27）結果
  - 小学生5・6年生の部優勝 藤田快生
  - 中学1年男子の部優勝 河野賢太
  - 中学2・3年男子の部優勝 秋本丈太
  - 一般男子三段以下の部第3位 小野晋吾
  - 一般男子四・五段の部第3位 齋藤直樹
- ・後期三段以下審査会（11/27）結果
  - 二段合格：河野将太、永井日菜、岩本茂子

2. 平成28年度会計および監査報告

溝井会計より、資料に基づき平成28年度決算内容が説明された。  
引き続き石黒監査役より会計監査の結果が報告された。

上記の説明・報告を受け、全会一致で決算内容が承認された。

### 3. 平成29年度役員・指導担当および各種行事担当紹介

宮田理事長より、資料に基づき理事の異動（退任・新任）等が説明された。

退任：久保秀作（海外出張業務が多くなり、また数年後に九州へ帰郷のため）

新任：福田知広（海外から帰国により理事復帰）

伊藤 創、生方由紀子（指導担当者は理事会の内容を承知していた方がよいため）

次に資料に基づき稽古指導各クラスの担当指導者について説明された。

日曜日中級：竹内さんが大学進学により指導不可となり解任。

後任に福田先生が就任し、ゆくゆくは福田先生を主担当とし、小林八十男先生が補佐となる。

日曜日一般：久保先生が仕事の都合により指導不可となり解任。

補佐の鈴木先生を主担当とし、補佐の後任に平原先生が就任。

竹内さんの抜けた土曜日中級は、当面は宮田先生・長田先生の2名体制とし、状況に応じて他のクラスの指導者が入るようにする。

また、これまで水曜日の基本稽古は少年部のみとしてきたが、上級クラスの人員減少に伴い、上級・一般の基本稽古に改め、一般会員も参加できるようにする。

資料訂正：福田知広先生の段位 五段→六段に訂正

同様に平成29年度行事各種担当について説明された。資料を確認し、以下の意見があった。

・広報（HP）委員も一覧表に載せた方がよい。

・久保先生の抜けた合宿と少年剣道大会の担当に、井上直樹先生、鈴木敦之先生を起用してはどうか。（本人に打診してみるようになった）

上記の説明を受け、全会一致で本議題の内容が承認された。

本議題の承認を受けて出席者全員により、自己紹介がされた。

### 4. 平成29年度事業計画について

箕輪事務局長より、資料に基づき平成29年度事業計画案が説明された。

事業計画の中、以下について補足・追加の説明がなされた。

・剣道研修会（春期・秋期）の日は指導の先生方が不在となるため稽古は休みとする。

・稽古納めは12月24日（日）、稽古始は1月7日（日）とする。

・9～11月上旬は他競技の市民大会会場として西調布体育館が使用されるため稽古の休みが多くなる。日程が決まり次第、連絡する。

上記説明を受け、全会一致で本議題の内容が承認された。

### 5. 平成29年度予算について

溝井会計より、資料に基づき平成29年度予算案が説明された。

上記説明を受け、全会一致で予算案が承認された。

また、年々減少している繰越金について、取り崩し額の推移が示され、支出額節約の呼びかけがあった。これについて以下のとおり意見が出された。

・ここ数年来、収入金額もゆるやかに減少しており、収入は会員数によるものなので安定的な金額ではなく、その意味でも運転資金として繰越金は確保していく。

・中央会としての周年行事は実施したいので、事業積立金も毎年の収入から捻出していく。

・どの費目が増加傾向にあるのか？ ⇒大きいのは内部大会と修繕費（指導者手当て）  
（どこを削減できるか？）

↓

・内部大会後の懇親会は弁当とお茶のみとして酒宴を設けなくていいと思う。

・深大寺と文荘館には次回から内部大会参加費1,000円を徴収することになっている。

・内部大会の参加費単価を下げる。

・修繕費の金額設定を下方修正する。（後期から実施したい）

・忘年会の会費を値上げし、中央会からの補助額を少なくなる。

・新会員の名札の購入時期を少し遅らせて、確実に使用する人のみ作製する。

（少年部会員だと、こちらの思惑に反してやめていくケースが発生する）

## 6. その他（連絡・報告事項など）

### 1) 平成29年度中央剣道会会員報告

箕輪事務局長より、資料に基づき会員の登録状況が説明された。  
これにより、以下の登録状況の詳細が確認された。

- ・継続登録者：90名、新規入会者：10名、退会者：23名      H29.4スタート時会員：100名
- ・4月以降の入会者：4名、現在体験中：2～3名

### 2) 西調布体育館の利用にかかること

箕輪事務局長より、資料に基づき駐車場利用の取り決めと一般男性会員の着替えに関する注意が説明された。

一般会員には会議資料を稽古時に配布して周知し、少年部には保護者会の通知などで会員の保護者に周知することになった。また、新規入会者には入会の説明時に必ず伝達することにした。

### 3) 稽古時の事故防止について

小沼理事（剣道連盟事故防止WG）より、剣道連盟の活動として今年度より事故防止に対する具体的な取り組みを実施することが説明された。

加えて小野理事（剣道連盟事故防止WG）より、剣道連盟で加入する障害保険の関係で稽古場所が剣道連盟で承認している所でないとは保障の対象にならないという事態が発生する可能性があることが報告された。（保障内容の詳細について現在確認中）

中央会でも稽古の前に以下のことに注意するよう指導者に依頼があった。

- ・体調の悪い人がいないかの確認
- ・手足の爪が伸びていないかの確認（⇒伸びている人には爪切りを渡す）
- ・竹刀に割れやささくれがないか、中結や弦がゆるんでいないか（⇒竹刀を交換させる）

上記事項が徹底できるように、西調布体育館と第一小学校用に救急箱と竹刀の修理セットを2組準備したい。

↓

保護者会に以下のことが依頼された。

- ・救急箱にセットしておくものを選定してほしい。  
（購入は剣道連盟になるかもしれないので、買うのは保留）
- ・保護者が竹刀を修理したりできるか、実態を確認してほしい。

### 4) 会員募集活動について

平原副会長より、4月20日号の市報に中央会会員募集の記事を掲載したことが報告された。市報への掲載依頼は、体育協会を通すと剣道連盟全体の募集にしてくれと言われるので、今後は、市役所広報課宛てに一般枠（サークル活動）で依頼する。

同時に、ホームページを有効に利用するよう、中央会代表者連絡先（小林会長）の電話は固定電話だけでなく携帯電話番号も載せ、メールアドレスも掲載することにした。

◆閉会挨拶： 平原副会長

以 上

平成29年度 調布中央剣道会 総会出席者

委任状提出 6 名

氏 名	
1	小林 八男
2	平原 忠
3	宮田 考志
4	小野 洋助
5	小沼 秀行
6	落合 昭
7	小林 京子
8	福田 亜紀
9	松本 佳愛
10	天方 幸子
11	五十嵐 恵
12	福田 知広
13	溝井 英行
14	野崎 茂
15	藤田 洋一
16	箕輪 聖子
17	長田 克巳
18	石黒 健司

氏 名	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	